

東京都立大江戸高等学校 平成29年度 理科 年間授業計画

1. 科目名 科学と人間生活 2. 講座名（単位数） 科学と人間生活（1年）（2単位）
3. 教科担当者
4. 使用教科書・教材 『高等学校 科学と人間生活』（第一学習社）
5. 授業計画

学期	月	単元及び指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数	
1 学期	4	○1 動物の生活と生物の変遷	○中学校の内容の復習を行う。高校理科へのステップの教材を用いて復習を行うしていく。 ○生物と細胞, 刺激の信号の伝達, 消化・血液のはたらき, 動物のなかま, 生物の変遷について理解する。	○中学校理科の内容の復習を行う。 <評価の事項> ①20%「授業態度, 授業に対する取り組みや姿勢」 ②20%「ノートやプリントなどの提出物」 ③60%「考査」	4	
	5	○2 生命の連続性 ○3 身の回りの物質	○細胞分裂, 生殖, 遺伝の規則性, 物質の性質, 密度, 溶解度について理解する。		8	
	6	○4 化学変化と原子・分子 ○5 元素記号と化学式	○原子と分子, 化学変化, 元素記号と化学式の書き方について理解する。		8	
	7	○6 化学変化とイオン	○水溶液中でのイオンについて理解する。		6	
2 学期	9	第1章 「物質の科学」 ○第1節 材料とその利用	○プラスチックや金属などの, 人間生活とのかかわりや性質について理解する。 <実験>プラスチックの性質を調べる。銅鉱石から銅を取り出す。		○観察・実験を中心に行い, 生徒に体験させる。	8
	10	○第2節 衣料と食品	○食品に含まれる主な成分と性質について理解する。 <実験>繊維の染まりやすさを比べる。市販の豆乳を用いて豆腐をつくる。			6
	11	第2章 「熱や光の科学」 ○第1節 熱の性質とその利用	○温度と熱の伝わり方について理解する。 <実験>簡易温度計をつくる。			8
	12	○第2節 光の性質とその利用	○光の性質について理解する。	6		
3 学期	1	第3章 「生命の科学」 ○第1節 生物と光 ○第2節 微生物とその応用	○ヒトの視覚や光に対する動物の行動を理解する。 <実験>ブタの眼球を解剖。盲斑検査紙。	6		
	2	第4章 「地球と宇宙の科学」 ○第1節 身近な自然景観と自然災害	○火山, 地震のしくみ, 天気の変化, 前線について理解する。	6		
	3	○第2節 天体と太陽系における地球	○地球や太陽系の動きについて理解する。	4		
予定時数計					70	